

硫化水素モニタリングの測定結果（令和元年10月分）について

宮城県環境生活部
竹の内産廃処分場対策室

処分場内の1地点及び処分場外の1地点で実施している硫化水素ガス濃度の連続測定について、令和元年10月分の測定結果は次のとおりでした。

なお、台風第19号による浸水被害により、欠測や測定結果が回収できない状態が生じております。現在、測定体制の復旧を進めており、浸水による被害が小さかった処分場内敷地境界での測定を11月5日（火）から再開しています。

1 測定期間

令和元年10月1日（火）から令和元年10月31日（木）まで

2 測定地点

- (1) 処分場内敷地境界
測定地点1（発生ガス処理施設付近）
- (2) 処分場外
測定地点2（村田第二中学校）



3 測定結果

	硫化水素の最大濃度 (ppm)	認知閾値濃度* ¹ 超過回数 (回)	規制基準濃度* ² 超過回数 (回)	全測定回数* ³ (回)
測定地点1	0	0	0	34,094* ⁴
測定地点2	—* ⁵			

*1 認知閾値濃度：硫化水素のにおいであることがわかる弱いにおい(0.006ppm)。

*2 規制基準濃度：悪臭防止法を準用した場合に硫化水素の規制基準として示される濃度範囲のうち最も低い（厳しい）濃度（0.02ppm）。

*3 全測定回数：機器点検等による欠測を除いた全測定回数。

*4 台風による浸水被害のため、10月12日（土）午後8時57分以降は欠測。

*5 電気設備の浸水被害により測定結果が回収できないため、測定結果が確認でき次第報告します。